

平成26年度入学試験問題（後期）

小論文

（ 教育学部 生涯教育課程 地域生活専攻 ）

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙と下書き用紙を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

## 問題

近年、「子どもの貧困」は、世界的な関心を集める問題となっている。

次の図は、OECD（経済開発協力機構）加盟国における子どもの貧困率（％）と貧困率の変化（％ポイント）を示したものである。この図から読み取れる日本の「子どもの貧困」の状況を国際比較の観点から述べたうえで、なぜそのような状況が生じているのか、またそうした状況に対してどのような取り組みが必要か、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

著作権の関係上、省略します。

図 OECD加盟国における2000年代なかばの子どもの貧困率と1990年代なかば以降の貧困率の変化

出典：OECD 編著、高木郁朗監訳『図表でみる世界の社会問題3』明石書店、2013年、P.95 図EQ3.1および表EQ3.2に基づき作成。

### 用語の説明

子どもの貧困率：等価可処分所得（世帯の可処分所得を世帯員数の平方根で割った値）の中央値の50%以下として定義される、その国の「貧困ライン」以下で暮らす子どもたちの割合。